



施設ケアマネが解説

# 特養 Q&A

入所を検討されている  
ご家族様から、よく聞かれる  
ご質問にお答えします

**Q** さつき園ではどのようなサービスが受けられますか？

**A** 日常生活のサポートが受けられます。食事や入浴の支援、医療ケア、レクリエーションなどがあります。

**Q** さつき園の入所の申し込みはどうすればいいですか？

**A** さつき園にご連絡いただき入所申し込みをしてください。申し込み可能な条件は要介護3以上の介護認定を受けている方(要介護1又は2の方は要相談)となります。

**Q** 自宅での生活との違いはありますか？

**A** 介護職員や看護職員による専門的な支援が受けられ、24時間安心して生活できます。

**Q** 家族や友人との交流は可能ですか？

**A** 面会を通じてご家族と施設の居室で交流できますが、現在はコロナ渦によりご友人との面会は控えています。コロナが終息となったなら、外出や外泊が可能となります。

**Q** 病院との連携はありますか？

**A** 境医院、花メディカルクリニックと連携しており、施設でできる限りの医療ケアを受けることができます。

この他、入所に関する疑問やご相談には施設ケアマネがお答えします。ぜひ、お電話でお問い合わせの上ご来園下さい。

施設ケアマネジャー 高野美穂子

## 管理栄養士のおすすめ

# 災害に備えるな！ フェーズフリーの考え方

最近注目を集めている「フェーズフリー」という言葉、ご存じですか？

災害のためだけに備えない防災＝非常時にも使えるものを日常に取り入れる、という考え方です。

非常用の備蓄食品を毎年点検して入れ替えるって結構大変。気づいたら期限切れなんてこともザラですよ。いかにもな味も普通の食卓で使いにくい。

そこで、わざわざ災害用に用意するのではなく、いざというときにも役立つものを日常的に多めにストックしておくことをおすすめします。

例えば、ツナやコーンなどの缶詰、パスタやお気に入りのレトルトカレーなどを多めにストックしておく、お米は残り1週間分を切らさないように買う。使ったら買い足すローリングストックをしていけば、食品の期限も切らすことなく災害に備えることができます。

フェーズフリーのメリットは、非常時に使うときの想像が付きやすく、非常時にいつもと変わらない生活を送りやすい、また防災以外のさまざまなトラブルにも対応できますね。

とは言え、さつき園のような施設ではそれだけでは間に合わないの、安心して下さい、ちゃんと災害備蓄も用意してあります。食料は防災用のレトルトや缶詰を3日分、飲料水は1人3L×3日分、そのほかに、冷凍のお弁当を3日分。お米と味噌は「フェーズフリー」の考え方で、1週間分の在庫を持ちローリングストックをしています。

災害が身近にある日本。ぜひ、日常にフェーズフリーを取り入れてみませんか。

管理栄養士 濱本裕美

